

○子どもの実態
野菜を苦手とする児童がいる。食べる量は個人差があり、少食な子どももいる。
○家庭の実態
大多数の子どもは、朝食を食べてくる。しかし、食事のマナーについては身につけていない子どももいる。
○地域の実態
住宅街の中の学校であり、畑や田んぼがない。商店も少ない。

学校教育目標
○基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を図るとともに、思考力、判断力、表現力を育む。(知)
○進んであいさつをし、しっかり時間を守るとともに規範意識の高い子どもを育てる。(徳)
○食生活の大切さを理解し、健康でたくましい体をつくらうとする子どもを育てる。(体)
○地域社会の愛着をもち、社会の一員として望ましい行動がとれる子どもを育てる。(公)
○YICAを通して、コミュニケーションを楽しみ広い視野をもつ子どもを育てる。(開)

食教育の目標
(知識・理解) 食事の重要性や栄養バランス、食文化等について理解を図り、健康で健全な食生活に関する知識や技能を身に付ける。(思考力・判断力・表現力等) 食生活や食の選択について、正しい知識・情報に基づき、自ら管理したり判断したりできる能力を養う。(学びに向かう力・人間性) 主体的に、自他の健康な食生活を実現しようとし、食や食文化、食料の生産等に関わる人々に対する感謝する心を育み、食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を養う。

食育の視点
① 食の重要性
② 心身の健康
③ 食品を選択する能力
④ 感謝の心
⑤ 社会性
⑥ 食文化

各学年の発達段階に応じた食教育の目標

幼稚園・保育園	低学年	中学年	高学年	中学校
子どもの実態共有	●食べ物に興味関心をもつ。 ●みんなと楽しく食べることができる。	●食べ物は働きによって3つのグループに分けられることができるようにする。 ●健康に関心をもち、好き嫌いをなくす。	●栄養バランスのとれた食事の大切さが分かる。 ●食事を通して豊かな心と好ましい人間関係を育てるようになる。	食に関する指導の到達度と児童の実態共有

特別活動	給食に関する指導	4～6月		7～9月		10～12月		1～3月	
		I期〈やってみよう〉		II期〈かかわろう〉		III期〈たかめあおう〉		IV期〈みとめあおう〉	
		・給食の食べ方 ・春の食べ物 ・かむことの大切さ ・日本型食生活I	・主食の食べ方 ・夏の食べ物 ・日本型食生活II(魚の食べ方)	・食べ物好き嫌い ・秋の食べ物 ・冬の食べ物	・食に感謝する心 ・寒さに負けない食事 ・お祝いの食事 ・バランスのとれた食事	(低)	・食べ物を知る ・じょうずに食べよう ・正しく手を洗おう	(低)	・食べ物を知る ・好き嫌いをなくす ・静かに待つ
	給食時間	(中)	・安全で衛生的な運搬・配膳をしよう ・マナーに気をつけよう	(中)	・食べ物について知ろう ・給食の量について知ろう ・食前は協力して待つ	(中)	・きまりを覚えよう ・良い姿勢で食べよう ・よくかんで食べよう	(中)	・感謝して食べよう ・楽しい食卓にしよう ・楽しい会食にしよう
	献立作成の配慮	(高)	・安全で衛生的な運搬・配膳をしよう ・食事のマナーに気をつけよう	(高)	・食べ物と健康について知ろう ・自分が食べる量に関心を持つ ・食前の上手が過ごし方を工夫しよう	(高)	・楽しい給食時間にしよう ・正しい姿勢で食べよう ・かむことと健康の関係を知ろう	(高)	・感謝して食べよう ・食事環境を整備しよう ・楽しい会食にしよう
		旬の食品 市内産小松菜・キャベツの使用 端午の節句、八十八夜、開港献立、歯の衛生週間、食育月間	旬の食品使用 七夕、敬老の日、十五夜	旬の食品 市内産小松菜・キャベツの使用 目の愛護デー、知産地消月間、冬至、大晦日	旬の食品使用 七草、鏡開き、給食週間、節分、ひな祭り、卒業祝い				
	学級活動	(1)	・はじめての給食		・栄養のバランス(5年) ・バランスの良い食事(4年) ・体に良い食べ物(3年)				・毎日の食事を見直そう(6年) ・給食に感謝しよう ・もうすぐ5年生(4年) ・楽しい給食(2年)
		(2)	・給食の約束(手洗い・食べ方・配膳・後片付け) ・歯の健康 ・よくかむって本当にいいの?(4年)	・食前の手洗い ・夏の健康な生活 ・運動と健康 ・やさしいパワーを知ろう(1年)	・大切な目 ・冬の健康な生活				・風の予防 ・心と体の成長をふりかえろう
	学校行事		・健康診断	・夏休み	・冬休み				・給食週間
	児童会活動			・学校保健委員会					・学校保健委員会、給食集会
	クラブ		・料理、手芸クラブ						

各教科等との関連	1年		2年		3年		4年		5年		6年		個別支援学級
	国語	・おむすびころりん ・ものの名まえ	・かんさつ名人になろう	・すがたをかえる大豆	・ひとつの花 ・秋のたのしみ ・冬のたのしみ	・工場で働く人々 ・わたしたちのくらしとスーパーマーケット	・人々のくらしを守る水の旅 ・くらしとのゴミ処理 ・神奈川のくらし	・米作りのさかんな地域 ・水産業のさかんな地域 ・国土の自然とともに生きる	・種子の発芽と成長 ・花から実へ	・国づくりへの歩み ・世界の人々とともに生きる。	・植物のつくりとはたらき ・ヒトや動物の体 ・生きものどうしのつながり	○生活単元 ・野菜を育て収穫し調理する。 ○給食指導 ・食事のマナーを身に付ける。 ・好き嫌いせずに全部食べる。	
	社会												
	理科			・植物の育ちとつくり	・植物を育てよう								
	生活	・なかよしいっぱい ・いだいさくせん	・大きくそだて										
	家庭							・クッキングはじめの一步 ・食べて元気に	・いためてつくろう 朝食のおかず ・くふうしよう おいしい食事				
	体育			・毎日の健康	・育ちゆく私				・けがの防止 ・酒たばこ				
	総合の時間							・米作り					

家庭・地域との連携	学年・学級だより、保健だより、給食試食会
個別相談指導の方針及び取り組み方	○ 定期健康診断 保健調査票 日常生活の様子から必要に応じて個別相談指導を行う。 ○ 保護者からの申し出により校長、担任、養護教諭、栄養士で食物アレルギー除去食の対応を検討する。